

広島市立北部医療センター安佐市民病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください

研究課題名	寒冷凝集素価測定における検体種別および温度管理の影響に関する検討
研究責任者 (所属科名)	河野浩善（臨床検査部、副技師長）
本研究の目的・意義	寒冷凝集素価は、検体の採取後管理や測定前処理の影響を受けやすい検査として知られている。特に低温条件で赤血球凝集を引き起こすため、採血後の温度管理が不十分な場合には、検査結果が偽低値、偽陰性となりうる。本研究では、寒冷凝集素価における検体種別および温度管理条件が測定結果へ与える影響について検討し、より適切かつ運用可能な検査方法の確立を目的とする。
調査方法・研究期間	方法：既存検体を用いた後ろ向き観察研究 研究期間：研究実施承認日～2031年3月31日 データ対象期間：研究実施承認日～2030年3月31日
該当資料・データ	★対象となる患者様 上記研究期間に安佐市民病院において寒冷凝集素価の測定依頼が提出された方 ★利用する情報 利用データ：電子カルテに記載のある診療記録および検査データ（輸血関連検査、血液一般検査、生化学・免疫検査など）
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
共同研究機関	なし
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話：082-815-5211（内線 4037）（平日 8:30～17:15） 担当者：河野浩善（臨床検査部、副技師長）
備考	研究対象となることを希望されない場合は、お問い合わせ先までご連絡ください。研究対象から除外いたします。